

吉住はるお活動報告

浜松市

行財政改革の  
取り組みについて

私は、平成26年10月に議会行財政改革特別委員会の視察として、静岡県浜松市に行ってきました。同市では平成17年7月の12市町村による大規模合併により、行財政改革断行の機運が盛り上がり、平成17年8月浜松市行財政改革推進審議会条例が制定され、同日、行財政改革推進審議会が設置されました。平成18年からは、行革審議会の答申項目を反映し、行政経営計画を策定し、事務事業の見直し、職員の定員適正化、補助金の見直

し、外郭団体改革、付属機関の適正化などに積極的に取り組まれています。

新宿区においても少子高齢化や核家族化などの進行による社会保障費の増加が想定される中、しっかりと行政サービスを安定的提供していくためにも、不断の行財政改革が必要であり、今回、浜松市が行っている様々な取り組みを直接聞き、質疑を行えたことは今後、行革を議論していく上でとても有意義でした。



新宿区長が新しく  
吉住健一さんに  
変わりました

3期12年の任期を全うされ勇退された中山弘子さんの後を受けて、平成26年11月9日投開票された新宿区長選挙で、吉住健一さん(自民党推薦)が当選し、同年11月24日より新区長として就任されました。今後ともしっかりと区長と連携し、区政発展のために頑張ります!

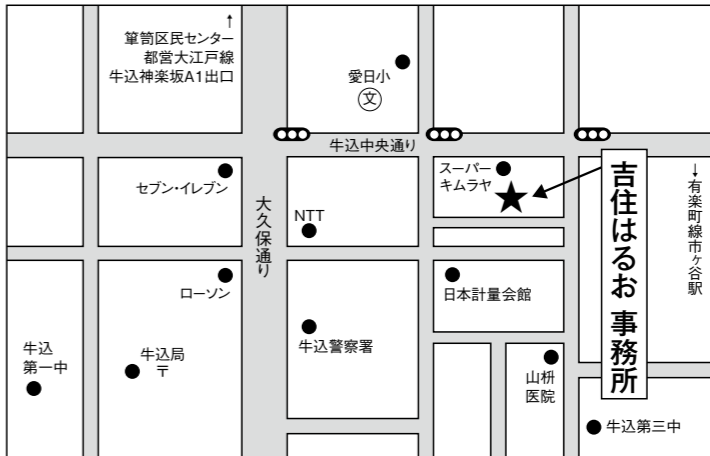


吉住はるおプロフィール

昭和48年4月、新宿区生まれ、京北高校卒業  
日本大学文理学部社会学科卒業  
元防衛庁長官 中西啓介秘書  
参議院議員 世耕弘成秘書  
衆議院議員 与謝野 馨秘書  
平成23年4月  
自民党公認 新宿区議会議員選挙2期当選  
現在  
福祉健康委員会理事  
議会・行財政改革特別委員会委員長  
議会運営委員会理事  
自民党新宿総支部政務調査会長

〒160-8484  
新宿区歌舞伎町1-4-1  
自由民主党新宿区議会議員団  
(発行人 吉住はるお)

事務所  
〒162-0838  
東京都新宿区細工町1-8  
ヴィラK2 302号室  
TEL: 03-3260-3104  
FAX: 03-3260-3107  
メール:  
yoshizumi-haruo@nifty.com



行動



吉住はるお  
区政レポート 平成27年 新春号

皆様のおかげ様で、平成23年の春に新宿区議会議員選挙に2期目の当選をさせて頂いてから、満4年になるうとしています。

ますます精進してまいりますので、今後ともご指導の程、よろしくお願い申し上げます。

平成26年  
第3回定例会 一般質問

私は、本年の予算特別委員会においてもLED化について質問をいたしました。

東日本大震災における福島第一原子力発電所の事故を受けて、今、この私たちの新宿区が先頭に立って取り組まなくてはならないことは、住民にとって一番身近な地方自治体として、出来る限りの節電対策に取り組むことであり、電力の大消費地の東京都のど真ん中の新宿区が先頭に立って賢い節電対策に徹底的に取り組むことは、全国に向けて大きなメッセージの発信になると思うと発言しました。

新宿区が先頭に立って、  
賢い節電を推進しよう!

照明のLED化は、消費電力の削減だ



けでなく、熱の放出が少ないところから空調の節約効果も大いに期待でき、かつCO<sub>2</sub>の削減効果もあるという、幾つもの相乗効果のあるものです。省エネ対策として、公共施設へのLED化を積極的に推進し、省エネは当然として、財政への貢献なども考慮して行くべきとの立場から、27年度の予算編成作業が進行中でもありますので、改めて取り上げたいと考えました。

最初の質問は、現時点においてLED化を推進するにあたって、区として課題となるような事柄にはどのようなことがあるのでしょうか。

例えば、現状は高コストと認識し将来

に大幅な価格の低下を見込んでいるとか、国の安全基準との関係であるとか等の理由で、大規模導入を見合わせていると言うことがあるのでしょうか、伺います。

私は、導入コスト、ランニングコスト、メンテナンスコスト等、総コストを考える時、現在では決して従来機器と遜色はない状況に技術的にも既に来ていると受け止めていますし、冒頭にも述べたように、大震災を経て、全国的に電力不足が不安視されている今こそ、あらゆる意味で、LED化を大胆に推進するには最適な時期であると考えています。

これまでの新宿区全体の導入実績はどのぐらいの数字となっていて、この間の実績などを踏まえた検証結果などから、毎年度のランニングコストの削減など導入効果をどのように評価し、今後をどのようにみているのでしょうか、お聞きします。

LEDの導入は、先ほど申しましたように様々なメリットがあると考えられますし、将来に向けては、当然、電気料金値上げによる財政支出を抑制することにもなります。しかし、ともすれば初期費用の負担を理由として、導入に躊躇する自治体では、民間資金を活用したリース方式を選択する自治体もあるようです。しかし、リース方式では、確かに、導入の初期投

危険ドラッグの撲滅を！



ります。また、この差が、拡大すれば医療費や介護給付費の負担が大きくなり、縮小すれば負担を軽減することが期待出来ます。私は、区民の皆様が、健康で幸せな人生を送って頂くのみならず、社会保障制度の持続可能性を高めるためにも、区民の健康づくりを強力に推進していきたいと考えています。

東

(第3種郵便物認可)

新聞之日 昭和十一年五月五日 本紙価格 3,000円(税込) 3,340円(1部) 発行所 朝日新聞社

# 31歳男が隣人刺す

## 世田谷 危険ドラッグ吸引か 傷容容疑で逮捕

三日午前七時ごろ、東京都世田谷区北島山九のアパートで、住人の女性(三〇)から「隣人に刺された」と一

は顔など複数力所切られ、軽傷を負った。  
逮捕容疑では、田中容疑者は無差別にたつた女性宅に侵入し、室内にあった刃渡り約二十センチのベティナイフでいきなり女性に切りかかり、顔や両腕に、週間のけがを負わたとされる。通報を受け駆けつけた署員が、田中容疑者の自室に踏み込んだ際、一俺が刺したくなと叫びだし、両腕

### 危険ドラッグ

#### 欲しさに強盗

東京地裁、懲役4年判決  
今年五月、東京都渋谷区の路上で危険ドラッグを賣るを疑う事件があり、東京地裁は、「強盗致傷罪」に問われた無職小林優樹被告(三〇)に「害と知りながら、動機は不明な点ばかりでなく、懲役四年(求刑懲役六年)の判決を言い渡した。」

理由は、事件当時被告は急性性中毒のため、粗暴性が高まっていたと指摘した。

「危険ドラッグも所持金もなくなり、ドラッグを賣うために強奪する女性を探していた」と供述した。  
平木正彦裁判長は判決理由で、事件当時の被告は急性性中毒のため、粗暴性が高まっていたと指摘した。

三日午前七時四十分ごろ、JR山形線で停電が発生し、山形市の山寺一面白

JR 山仙線

## 快速300人閉じ込め

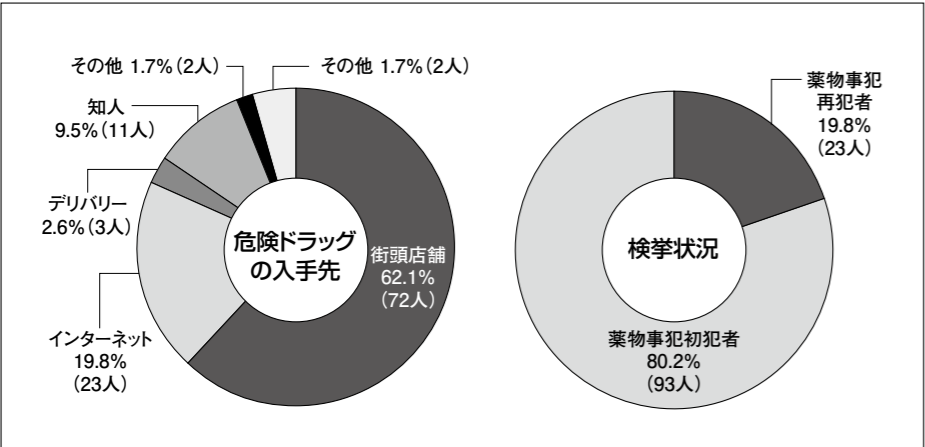
### 山形 雪の影響で停電、立ち往生

山形県内で、約三百人が閉じ込められた。雪の影響で停電、立ち往生した。けがはない。乗客は五時間以上、閉じ込められた。JR

を振り上げ、暴れるなどしたという。  
田中容疑者の自室からは血のついたベティナイフと危険ドラッグが入っていたとみられる空袋が複数見つかった。田中容疑者は現場約五百メートル、  
で警員に「ハー」  
た」と説めた。署で  
には意味のわからない  
をしているという。  
現場は甲州街道沿  
京王線千歳鳥山駅か  
約五百メートル。

2014年12月3日 東京新聞より抜粋

## ■平成26年上半期の危険ドラッグに係る検挙状況について(暫定値)



資は少なく、ランニングコストも従来の維持管理費相当で済むという点では、全く財政的に余裕のない自治体では選択の余地はなく、次善の策として採用されることなのかもしれません。政策効果という点では半減することになります。即ち、財政的な寄与はほとんど期待できないのです。しかし、新宿区の場合がそうですが、手元の自己資金で実施できれば、金利を支払うことなく、後に述べますように金利差もさることながら、ランニングコストやメンテナンスコストの減などはそっくり財政に寄与することが考えられます。



## 新宿区LED街路灯

5年契約の場合のリース料率は、19%程度が相場と言われております。一方で、地方公共団体における基金の保管や運用は、国債の買入れ等

の確実な方法によることとされていま  
すが、現在、債券の運用益の5年物の  
国債の利率はどのぐらいでしょうか。

また、この間、電気料金が値上げさ  
れてきているかと思いますが、平成23  
年度からの3年間の本庁舎における  
電気料金の支払総額はどの様であつ  
て、その状況をどのように捉えられて  
いて、そのことを受けて、今後どのよう  
にされるのでしょうか。お答え下さい。

# 健康長寿の 新宿区を目指して！

「自分が幸福である！」と判断する  
際に多くの人が重視するのは、自身  
の健康状況だそうです。その割合は、

平成26年12月に行われた第4回定例会において、新しく就任した吉住健二区長は、「技術の向上により耐用年数  
が伸び今後維持管理費の削減が見込  
まれ、また、環境に優しい街づくりを  
実現するためにも、3753基ある小型  
水銀街路灯については、2020年に  
開催される東京オリンピックパラリン  
ピック開催までにLED街路灯に改  
修することを検討する」と明言。

年を重ねることに高くなり、高齢者のほとんどの方が、「健康であること」が「幸福感」を判断するために重要であると考えているそうです。子供から高齢者まで全ての世代の新宿区民が、幸せを感じて暮らして頂くためにも、区民の健康を増進するような取り組みはとても重要です。

また、少子高齢化、核家族化などの急激な社会の変化により、医療や介護などの社会保障にかかる負担は、

年々増えて続け、今後さらに増大することが予想されます。

人は、誰しも年を重ねるごとに、医療や介護のお世話になるリスクが高まります。今後も誰もがいざという時に安心して医療や介護のお世話になれるようにするために、社会保障制度を持続可能なものにしていかなければなりません。

そのような中で注目されているのが、「健康寿命」です。「健康寿命」とは、「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活でき

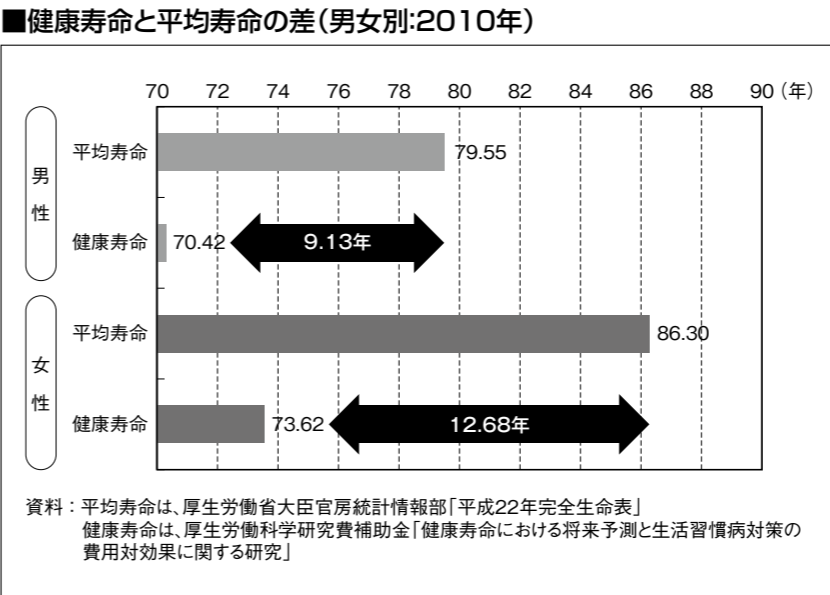
17日には、薬事法も改正され、今後、一層取り締まりが強化されることが望まれています。

新宿区は、危険ドラッグを販売している店が一番多いのではないかと言われています。新宿区の繁華街は、そうでなくとも負のイメージが、つきまといがちです。新宿区においては、国の対策を待つだけではなく、他の自治体に先駆けて素早く、有効な対策を取る必要があります。

私共、自民党新宿区議会議員団

る期間」のことで、厚生労働省の資

料によると日本人の健康寿命（2010年時点）は、男性が70・42年、女性が73・62年となっています。平均寿命（2010年時点）は、男性が79・55年、女性が86・30年なので、2010年時点で、平均寿命と健康寿命の差は、男性9・13年、女性12・68年となっています。この差が大きいほど、日常生活に制限がある「不健康な期間」が長いことにな



資料：平均寿命は、厚生労働省大臣官房統計情報部「平成22年完全生命表」  
健康寿命は、厚生労働科学研究費補助金「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究」